

買い戻し (ルツ 2:19-20)

ルツが落ち穂を拾って戻ってきて、ボアズとの出会いを話したときに、ナオミは神様の導きだと思ひ、ボアズは買い戻しの権利が親戚のひとりなので、その畑にだけ行くよと言います。イスラエルには買い戻しの制度があります。イスラエルがカナンに入ったとき、部族ごとに土地を分配し、部族の中で個人に土地を分配しました。その土地は、相続として与えられたので、命がけで守り、途切れることなく、大切に子孫に受け継ぐべきものでした。その当時は、男性の名で所有権があったので、家庭に男性がいない場合は、相続地を受け継ぐために近い親戚の人から買い戻すようにしました。そのようにして、カナンの地の所有が続くようにしたのです。その買い戻しの制度からどのようなメッセージを受けるべきでしょうか。

カナンの地の相続が絶対に途切れてはならなかったのは、相続は神様からの相続であり、キリストが来られるための約束のための相続だったからです。つまり、みんなが契約につながり結ばれていて、途切れることはありえないということです。神様からの相続は、キリストのことです。いま、私たちがこのメッセージから契約として握るべきなのは、**神様はキリストの契約を絶対にあきらめられることはない**ということです。人間から言うとキリストの契約は、絶対になくしたり、逃したりしてはならないということです。絶望の中でもキリストの契約は生きて動いています。不信仰の人には見えなくても、途切れることはありません。どんな事情でも、キリストの契約にまさるものはなく、止めるものは存在しません。

人はたましいのある神様とともにいて幸せに生きる存在です。神様なしでは成功ではありません。人間は神様と会わなければならないのですが、罪ゆえに神様から離れた。キリスト以外には神様に会うことはできません。また、罪はどんな理論や修行でも解決できず、キリストしか解決できません。罪の裏には悪魔(サタン)が働いて操っているので、キリスト以外は悪魔に打ち勝つことはできません。人のがんばりや、努力、成功、富

があっても地獄の運命から逃れることはできません。それゆえ、すべての人は疲れて重荷を負っています。そこから解放させるのは、キリストしかありません。ですから、神様はキリストの契約を途切れさせることはなく、あきらめられないのです。キリストの契約は永遠に続きます。そして、キリストの祝福も永遠です。これが、買い戻し制度で、土地が受け継がれて、続いていくことにあるメッセージです。

シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴは、火の中に入るとしても神は救い出される。しかし、「そうでなくても」キリストの祝福は変わらないので、偶像におびをしないと言いました(ダニエル 3:17-18)。ステパノのことによる患難によって初代教会の人々は逃げていきましたが、行く所々で福音を伝えました。それは、危機の中でもキリストの祝福は変わらないからです。刑務所の中でもパウロは、私を強くくださる方であってどんなことでもできると言いました(ピリピ 4:13)。イザヤは国が崩壊した絶望的な状況の中で、驚くように翼をかって上ることができる(イザヤ 40:31)と言いました。キリストの愛、祝福は変わらないのです。イエス・キリストの契約を見上げることが、主を待ち望むことです。

すべて完了したことからスタートしましょう。変わらないキリストの約束の中に入っていきます。どんな失敗があっても、キリストの祝福はかわらず続きます。だからと言って、安心して過ちを犯そうというのはおかしいのです。しかし、罪責感にとられることもおかしいことです。イエスはキリストで、完璧に成し遂げられました。祝福はいまずっと流れています。事情、状況、弱さで見えなくなっただまされないようにしましょう。

パウロは弱さを告白しました。この死のからだからだれが救い出してくれるのかという葛藤の中で、すぐに切り替えて、キリスト・イエスの中にある者は、罪と死の原理から解放されていると言いました。肉体的な弱さより、キリストにある祝福ははるかに上回っているのです。キリストの愛と祝福はいつも流れていることを知って切り替えることを信仰と言います。それゆえ、弱さを誇ると言いました(Ⅱ

コリント 12:9)。信者の内的、肉体的な弱さによって祝福が変わることはありません。昔の倫理、習慣に向かうのか、切り替えてイエスがキリストという信仰に向かうのか、その違いです。神様はあきらめられることはありません。心配や不安は私のレベルであって、神様の愛とは関係ありません。神様が私を完成してくださっていて(ピリピ 1:6)、あきらめずに導いてくださいます(エペソ 2:10)。時には懲らしめることもされます(ヘブル 12:7-8)。それは、ご自分の民をあきらめず、**only イエス、only 伝道の者になるように、休まずに働いておられます**。神様の前にひざまずきましょう。神様はあきらめられませぬ。みことばは生きて働いているので(ヘブル 4:12)、みことばによって変えていかれます。みことばがいやしの武器なので、みことばの前に引っ張っていかれます。神様の目標は、**only イエス、only 神の国、only 聖霊の人**にさせることです。悩

み、圧倒、ダウンすること、疑問は神様がみことばの前に引っ張られる道具です。それを認め、自分で突っ張らずに、神様の前にひざまずきましょう。

まず、キリストの契約は止めることはできないと告白して、キリストの前にひざまずきましょう。そして、キリストを逃してはいけない理由をまじめに深く黙想しましょう。その結果、状況にとらわれず、キリストの祝福を味わうことに専念できるようになります。そうすると、事情、状況は、only イエス、only 伝道させるための教育の材料、資料であることがわかります。状況、事情にだまされず、買い戻しのメッセージから契約を握るように祈ります。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

ルツ記 2:19-20 買い戻し制度

なるほど/ 信者でも楽で楽しいことばかりではないが、どんな状況や事情があっても、キリストの契約は途切れる(諦められる)ことなく、キリストの中にある祝福が永遠なので、信者の人生は崩れることのない希望の人生である。神はご自分の民を決してあきらめない。ならば/ どのような状況(事情)でもキリストの契約は止められないと告白して、キリストの前にひざまずこう。どんな状況(事情)でもキリストにある祝福を味わい、Only イエス Only 伝道の信者になろう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年12月15日)

1 部礼拝: 変貌山 (マコ 9:1-8)

私が願うにせ答えではなく、神様が与えようとするまことの答えを味わう契約の人としてくださり感謝します。過去、モーセとエリヤ、アブラハムに与えた契約を回復して、暗やみが逃げますように。今日成就される契約を握って、暗やみが打ち砕かれて、変貌山であった答えが私に起きますように。すでに完成された契約とこれから起きるミッションを握って、暗やみがひれ伏す答えを味わいますように。24 契約の中に入って光の経済を回復する証人になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2 部礼拝: 信じる者には、どんなことでもできるのです (マコ 9:17-23)

悪霊がもたらした霊的な病気で苦しむ人を生かす契約の人としてくださり感謝します。ただキリストだけで解決できる霊的な病気があることを知って、ただイエス・キリストの御名によっていやしますように。神の子となった私が行く場所ごとに暗やみの勢力が崩れるイエス・キリストの権威を味わいますように。まことの福音を持って世の中をいやす教会、いやし使命者、いやしシステムを作って、霊的問題を持った者と Remnant、237 多民族が 24 できる神殿を準備できますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。